

韓国・建陽大学

[2024 年 2 月～7 月分]

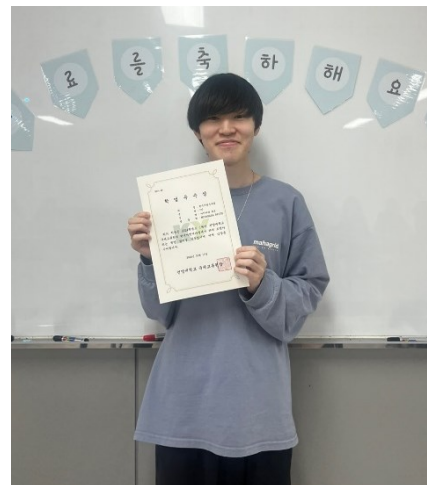
経済学部 3 年 宮原琉斗

皆さん、初めまして！

現在、韓国の建陽大学(건양대학교)に留学している経済学部 3 年の宮原琉斗です。

今回は、前半年の韓国での講義の様子や日常生活を見ていただきたいと思います。留学を検討している方や留学に興味を持っている方にとって参考になるリアルな様子を共有できればと思います。

韓国は、日本との距離も近く時差がないことはご存じのことと思いますが、四季もはっきりしていて、湿度は日本よりも少し低く、気温は日本とかなり似ています。私が通っている建陽大学は、忠清南道 論山市に位置し、韓国の中心部に近く、ソウルやプサンのような都心部からは離れているため、自然豊かで静かな日本という長野県のような場所です。年にもよりますが、黄砂やPM2.5についても気にするほど酷くはなかったです。



・日常生活

私たち留学生は、大学のキャンパス内にある学生寮で他国の留学生と共に4人1部屋で基本的に生活をします。部屋は4人1部屋ですが、2人ずつで区切られていてシャワーやトイレなどを4人で共有して使います。部屋の綺麗さは前に住んでいた人が退出する際にどれだけ綺麗してくれたかによって変わります。日本に比べると汚いと感じることが多いですが、きちんと掃除をすれば大丈夫です。

論山市での移動はバスかタクシーで、食材は農協や市場に行って買うことが多いです。近

所に飲食店やコンビニも多いので料理をするのが大変な時にはとても便利です。私はベトナム人留学生と一緒にいることが多いため、みんなで市場に買い出しに行き、ワンルームに住んでいる友達の家で食事をします。他国の方々と食事をできる機会は留学でないと多くないのでぜひ楽しんでみてほしいです。

・講義

私たち留学生は大学内に
ある語学堂で日々韓国語
を勉強します。年4クオー
ター、1クォーター10週で、5
週ごとに試験があります。
講義は月～金曜日、9:30
～13:30、50分講義で10
分休憩の4時間になりま
す。他にもTOPIKの期間や
語学堂での特別講義がある場合は申請すれば、講義とは別で受講することができます。



クラス分けは最初のみ行い、今年度は1～8番のクラスに振り分けられました。8番クラスだけ初級2で、私は初級1の7番クラスになりました。1クォーター以降のクラスは期末試験の成績によって振り分けられます。留学前はハングルが読める程度でしたが、基礎から語彙・文法を学ぶことができて、半年ほどで日常生活での会話には困らなくなり、楽しくコミュニケーションを取れるまでに成長できました。



・課外活動

1クォーターに2回ほど、課外活動の機会があります。左の写真は、テンプルステイという活動に参加した時のもので、韓国での仏教の歴史について体験しながら学びました。他にもカフェでのキャンドル体験やキンパをつくる体験など、様々な体験にも参加できるため、語学学習だけでなく韓国の文化にたくさん触れることで新しい発見や面白さを見つけられると思います。

・イベント

毎日語学堂で勉強するだけでなく、留学生全員で参加する大きなイベントもあります。1クォーターには文化祭、2クォーターには K-POP 大会が行われました。文化祭ではクラスごとに展示をしたり、他国の料理を振舞ったりと留学生同士で企画・協力して準備をしました。見に来てくれた韓国人の学生たちもとても楽しんでいて多くの交流が生まれ、みんなの仲もより深まりました。



・留学に興味のある方や留学希望の方へ

ここまで留学生活の中での良い部分をたくさん取り上げましたが、日本と文化や生活が似ている韓国でも不便に感じることやきついと思うことはあります。寮では他国の留学生が多く、文化も違うので物の使い方でぶつかってしまったり、声が大きく遅くまで歌声が聞こえてきたり、笑い声が聞こえて寝れないこともあり、注意してもなかなかおらないこともあります。野菜などの食材も日本より高いため少し買うのをためらってしまうこともあります。

このような良いこともそうでないことも留学をすることでしか得られない経験があり、新しい考え方、価値観、自分の能力などにも気づける機会になると思います。ぜひ多くの人に留学の楽しさが届くと良いです。

